

◆学年末考査対策をしよう！(3/4～6)

1年間の学習内容を総合的に測る最も重要なテストである

・学習開始時間の決定

→ 学年末考査に向けて、計画や目標を決めて学習に取り組もう

・苦手分野の克服と見直し

→ 普段の授業の受け方や自主学習の方法を見直し、学習計画を立て、優先順位を決めて学習することを意識すべし



◆将来を見据えて進路選択をしよう！ ハリケンナビより引用

高卒就職と大学進学は将来のキャリアパスを大きく左右する分かれ道です。それぞれのメリット・デメリットを正しく理解し、自分のライフスタイルに合った選択をすることが大切。

<高卒メリット>

- ・4年早く社会人としてのキャリアを開始できる
- ・実務を通じた教育を受けながら給与を得られるため、経済的な自立が早く、若いうちから専門的なスキルを身につけることが可能
- ・近年では求人倍率は高い水準で推移しており、多くの優良企業が高校生の採用に意欲的である

<高卒デメリット>

- ・大卒と比較すると、初期の初任給や最終的な生涯年収に差が生じる傾向がある
- ・一部の専門職、研究職、大手企業の総合職など、大卒以上を応募条件とする求人には応募できないといった制約もある
- ・就職活動のルールとして、一人一社制（※1）という独特の慣習がある

（※1：高校生の学業を優先するため、一定期間は1人1社ずつしか応募できない高卒採用独自のルール）

<大卒メリット>

- ・大学4年間で得られる時間は、専門知識の習得だけでなく、自分のライフスタイルを見つめ直す貴重な期間となる
- ・大卒向けの求人には多種多様な職種が含まれ、将来的な昇進やキャリアアップの幅も広がりやすい。また、多くの企業で大卒者の初任給は高めに設定されている

<大卒デメリット>

- ・最大の課題は進学費用です。国立大学でも数百万円、私立大学ではそれ以上の費用がかかる。多くの学生が利用する奨学金制度（※2）は、卒業後の返済が必要な借金となるケースが多いため、将来の生活設計を慎重に立てる必要がある

（※2：経済的理由で進学が困難な学生に対し、学費を貸与または給付する仕組み）

◆進路関連行事予定

<2月>

日	進路行事
7・8日	(2年)ベネッセ大学入学共通テスト模試
21日	(1・2年)第2回公務員基礎力判定模試
25日	国公立大学前期日程

<3月>

日	進路行事
4～6日	(1・2年)学年末考査
12日	国公立大学後期日程
16日	(1年)③④進路ガイダンス
17日	(2年)③④進路ガイダンス